

## ② 使用料、手数料等の見直し

効果額  
約18億円

- 基本的に、おおむね15%の改定を行います。
  - 一部については他都市並みの水準へ改定を行います。
- 【※見直しを検討している主な使用料、手数料等は6・7ページに掲載】

## ③ 公共施設の見直し

効果額  
約8億円

- 施設の老朽化の状況や施設の必要性、事業効果等を踏まえ、施設の廃止や統合等の検討を進めていきます。

## ④ 公債費の抑制

効果額  
約24億円

- 道路の維持補修や各種施設の修繕などの経費については、必要性・緊急性や費用対効果などによる優先順位を十分に見極めながら整備を行うこととし、市債発行（建設事業等を行うための借り入れ）を抑制することで、公債費（借金の返済額）を減らしていきます。

## ⑤ 議会改革による効果

効果額  
約8億円

- 平成23年4月の市議会議員選挙時からの議員定数の削減や、議長専用公用車の廃止などによる効果が見込まれます。

## ⑥ 総人件費の抑制

効果額  
約123億円

- 将来の人口減少（平成29年度で約16万人と推計）を見据え、平成29年度までに職員数を210人削減する目標を定めました。
- 特別職および一般職の職員給与の削減を行います。

財政健全化プランによる主な取り組み事項のうち、市役所内部の経費などの削減分（①のうち約18億円、⑤の約8億円、⑥の約123億円）の合計額は約149億円となり、第三セクターの処理費用に対応できる金額となります。

また、上記以外の削減分の合計額約138億円によって、経常的な収支不足である約119億円に対応するとともに、将来の市民サービスに活用するための基金として積み立てるなど、健全な財政運営の実現に役立っていきます。



### 財政健全化プランによる取り組みについての住民説明会を開催します

市民であれば、どなたでも参加できます。  
事前の申し込みは不要ですので、当日会場まで直接お越しください。

日 時		会 場
2月1日(火)	午後6時30分～	コア鳥取
2月2日(水)		コア大空
2月3日(木)		音別町コミュニティセンター
2月4日(金)		コアかがやき
2月8日(火)		阿寒町公民館